

(6) 設備投資

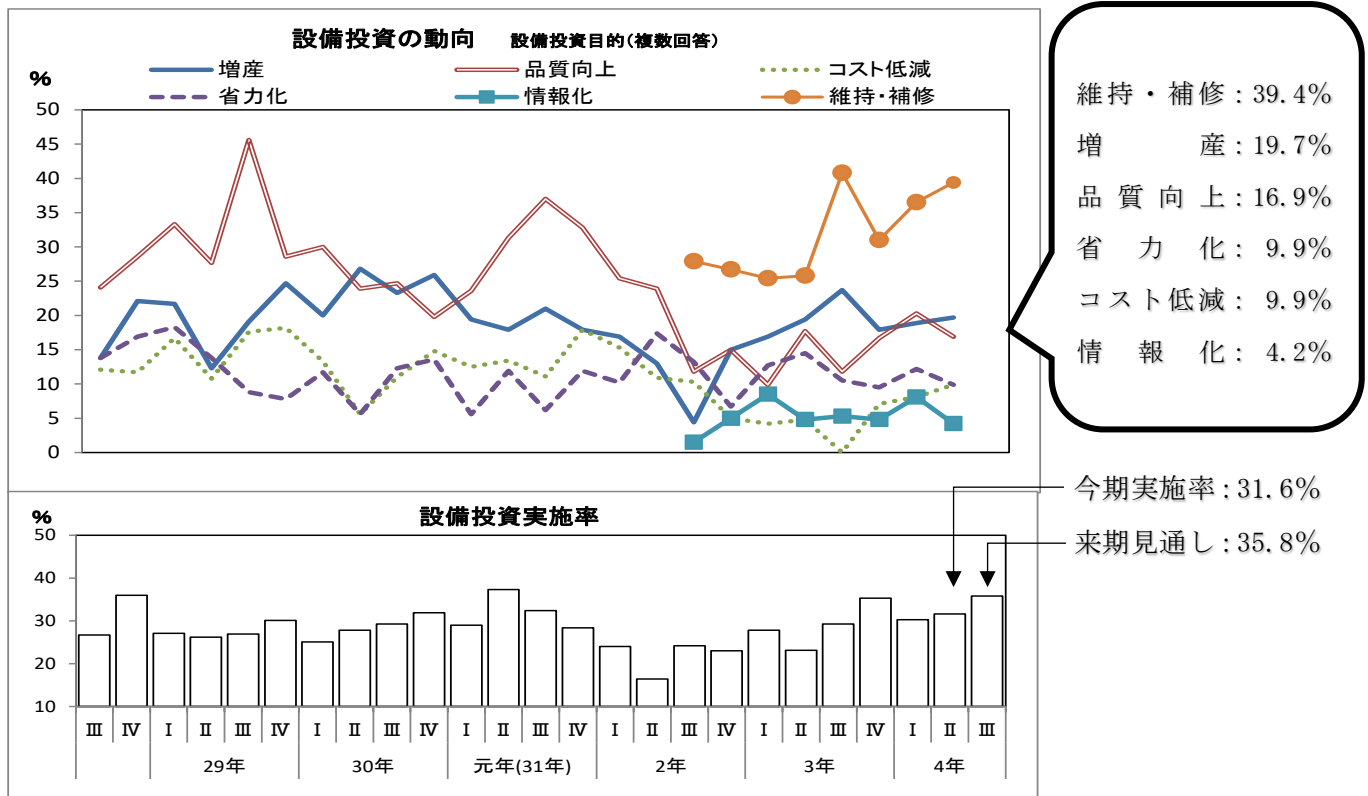
設備投資実施率については31.6%となり、前回調査より1.3ポイント上昇している。なお、目的別にみると「維持・補修」が前回調査から2.9ポイント上昇し、39.4%でトップとなっている。

来期の設備投資計画率（令和4年7-9月期の設備投資計画）については35.8%となり、前回調査の32.1%から3.7ポイント上昇している。

設備操業率については、前期比で「上昇」したとする企業は9.7%、「下降」したとする企業は25.6%で、DIは▲15.9となり、前回調査の▲21.8から5.9ポイント上昇している。

【図表13、14】

【図表13】



【図表14】

	設備投資			設備操業率 前期比			設備投資計画		
	実施	不実施	DI	上昇	下降	DI	実施	不実施	DI
食料品	38.5	61.5	▲23.0	12.5	22.5	▲10.0	37.8	62.2	▲24.4
繊維	13.0	87.0	▲74.0	8.3	33.3	▲25.0	28.6	71.4	▲42.8
木材	33.3	66.7	▲33.4	5.0	30.0	▲25.0	16.7	83.3	▲66.6
紙・加工品	7.7	92.3	▲84.6	0.0	15.4	▲15.4	20.0	80.0	▲60.0
窯業・土石	36.1	63.9	▲27.8	8.1	29.7	▲21.6	33.3	66.7	▲33.4
金属	31.6	68.4	▲36.8	10.5	36.8	▲26.3	38.9	61.1	▲22.2
機械・機器	31.1	68.9	▲37.8	8.2	21.3	▲13.1	41.4	58.6	▲17.2
プラスチック	53.8	46.2	7.6	30.8	15.4	15.4	58.3	41.7	16.6
合計	31.6	68.4	▲36.8	9.7	25.6	▲15.9	35.8	64.2	▲28.4